

心を合わせた巻きずし作り

2月2日に、黒潮町の農業委員さんたちと巻きずしを作りました。

3時間目は、5・6年生で具を切ったり、サラダを作ったりしました。



4時間目は1〜4年生も来て体育館に集まりました。長い机の上ののりが直線に並べられていて、その上に一人ひとりが酢飯をのせていきました。かんぴょう、人参、しいたけ、ごぼう、玉子などの具を真っ直ぐになるようにならべて、農業委員さんの「せえの」という合図とともにみんなで一緒に巻きました。息を合わせるのが難しかったです。まきすを外すと一本ののりまきになっていて、ワァーと歓声が上がりました。節分の前日だったので恵方巻きのためにも西南西を向いてみんなで食べました。

巻きずしは、18・4メートルという最長の巻きずしになりました。私は伊田小の時もやったことがあって2回目だったので、少しなつかしい感じがしました。とても美味しかったので苦労したかいはありません。

(上川口小学校 6年 松下 千登世)

クラスマッチ

3月6日にクラスマッチで、バスケットとドッジをしました。3年生は最後のクラスマッチになるので、全員が全力で戦っていい思い出になるように後押ししたいと思っていました。本番では、サッカーが雨で中止になりました。去年は貢献できませんでした。



ですが、今年とは違う気持ちでバスケットに挑みました。練習の成果でシュートがたくさん入ったのでうれしかったです。ドッジをしていた2年生が応援してくれた時は、団結していい雰囲気を感じました。

結果は、3年生の総合優勝でした。3年生が一丸となって、試合をしている姿を見て、さすがだなと思いました。私たちも、3年生になったら、全力で楽しみたいと思います。

(佐賀中学校 2年 永野 麻尋)

新メンバーでよりよい学校に

ぼくは児童会役員選挙で、2015年度前期の会長に選ばれました。

今入野小で課題となっているのは、あいさつの声の大きさです。毎週火曜日のあいさつ運動では、あいさつをしても返ってこない時や言っているのかわからない時があります。だからぼくは、みんなが気持ちよくあいさつのできる学校にしたいです。

また全国的に問題となっているのがいじめ問題です。今はいじめの原因で命を絶つ人がいます。高知市で行われたいじめ防止こともサミットでは、「今自分がいじめられていると思いますか？」の質問に、日本では「いいえ」の人がすごく多かったんです。それなのにいじめはなくならないから、ぼくは起こってからはなく、起こさないようにしたいです。他の小学校では、レクの時間を全校でとるなどいろいろな取り組みをしていたので、入野小でも取り入れていきたいです。

これまでの児童会の人たちが築いてきたものを大切にして、新メンバーでがんばっていききたいと思います。



(入野小学校 5年 松田 蒼)